

前回の例会記録

2010.3.24(水)通算2534回 本年度第34回 12時30分～釧路プリンスホテル

お客様と来訪ロータリアン

葭本正美君(ガバナー補佐 釧路ベイRC)

小玉七恵様、櫛部アツ子様、松尾千穂様(新世代育成基金支援団体代表)

メーカーアップ

出席報告[会員総数66名 免除12名 出席計算に用いた会員数54名]

本日の出席率 出席またはメーカーアップした会員数 54名 出席率 100%

ニコニコ献金(今年度累計 715,000円)

- ・3団体の皆様おめでとうございます ~ 中嶋嘉昭君
- ・本日のプログラム宜しくお願い致します ~ 坂入信行君
- ・50周年記念これで全部完了しました。ありがとうございました ~ 小林 貢君
- ・記念誌の記念に! ~ 石塚茂樹君
- ・誕生日のケーキいただきました。ありがとうございます ~ 萩原昭博君、平田康則君

会長挨拶

3月も下旬に入っておりますが、今月は識字率向上月間でありまして。月間については「ロータリーの友」3月号で特集を組んでおりますし、ガバナー月信山本ガバナー挨拶に情報が掲載されておりますので、ご一読下さい。

さて、今日は坂本新世代育成基金の支援・褒賞の贈呈式であります。後程プログラムの中で3月理事会において決定致しました3団体に対して贈呈し、各団体様より事業活動内容などのお話を伺いたいと存じます。

クラブ例会は定款による休日のため2週間ぶりとなりますが、その間第7、第8分区合同のIM(インターシティ ミーティング)が開催され、大勢の会員の皆様に出席いただきました。テーマは「見つめ直そう職業奉仕」でありました。近年国際ロータリーにおいては、日本のロータリアンのバックボーンであります職業奉仕の理念理論は、隅に追いやられていた感じでありましたが、次期RI会長(レイ・クリンギンスミス)が四大奉仕部門を再検討している方針により、職業奉仕を見つめ直すことは機を得ておりますし、クラブの家庭集会のテーマもIMと連動したかのようなテーマであります。裾野の広い、奥の深いテーマであります。クラブ奉仕と職業奉仕を繋げて考えたら更に楽しいロータリーライフがあるのではないだろうか、社会奉仕と職業奉仕を繋げて考えたら何かぼんやりしていた事が見えてくるのではないだろうか。アカデミー部門小松理事、ロータリー研修委員会田村委員長、千田副委員長の奥の手のテーマだと思いますので、家庭集会を楽しんで頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。

幹事報告

- ・IMは皆様ご苦勞様でした。クラブ対抗仮装カラオケ大会では、釧路北RCは見事優勝致しました。中嶋会長と愉快的仲間達の皆様ご苦勞様でした。
- ・米山梅吉記念館、春季例祭の出欠の案内が届いておりますので回覧致します。
- ・今年度3回目の家庭集会ですが、開催期間が25日までとなっております。本日開催される第3班招集者菊池会員の所で6班すべて終了致します。自分の班に参加出来なかった会員の方は、本日18時30分より「リ・カーサ」で開催しますので参加して下さい。今年度は家庭集会を4回実施したいと思っております。4回目は5月頃と考えておりますので宜しくお願い致します。
- ・米山奨学生の受け入れカウンセラーを坂入理事にお願いしておりますが、この事業は中嶋年度から三原年度へと継続になります。来月26日新規奨学生とそのカウンセラーのためのオリエンテーションが帯広で実施され、奨学生の受け入れは5月下旬の予定です。奨学生はモンゴル出身、教育大学大学院教育学研究科に在籍されますチョブジョ・アマルトブシンさんです。

委員会報告

本日のプログラム

「 坂本新世代育成基金支援贈呈式 」

担当 新世代委員会